

2026年度  
晃華学園中学校

第1回  
入学試験問題

【算数】

時間：50分  
配点：100点

---

答えはすべて解答用紙に記入すること。

---



問題は次のページから始まります。

1 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の計算をしなさい。

$$\left\{ 5\frac{3}{8} - \left( 0.375 + \frac{5}{12} \right) \right\} \div 0.25 + 1\frac{2}{3}$$

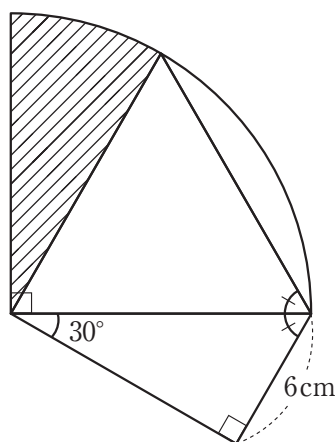
(2) A、B、Cの3つのおもりがあります。3つのおもりの重さの平均は25gで、BはAより6g重く、CはBより3g重いです。Cの重さを求めなさい。

(3) 正解すると3点もらえ、間違え<sup>まちが</sup>ると2点引かれるクイズがあります。持ち点が20点の状態からクイズを始め、10問解いたところ、35点になりました。10問のうち、何問正解したか求めなさい。

- (4) 1周 1200 m の池があります。AさんとBさんが池の周りを同じ地点から同じ方向に走ったとき、40分後にAさんはBさんにはじめて追いつきました。また、同じ地点から反対方向に走ったとき、6分後に2人ははじめて出会いました。Aさん、Bさんの速さはそれぞれ分速何mだったか求めなさい。

- (5) Aさん、Bさん、Cさん、Dさんの4人でじゃんけんを1回します。Aさんがグーを出したとき、あいこにならない手の出し方は全部で何通りあるか求めなさい。

- (6) 下の図は、おうぎ形と三角形を組み合わせた図形です。斜線部分しゃせんの面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。



2 赤色、青色の2つのさいころを投げます。2つのさいころの出た目のうち、大きい方を分母、小さい方を分子としてできる分数をAとします。ただし、同じ目が出たときは、 $A = 1$ とします。このとき、次の各問いに答えなさい。

(1)  $A = 1$ となるさいころの目の出方は、何通りあるか求めなさい。

分数を小数に直したとき、例えば、 $\frac{1}{3} = 0.3333\dots$ のように割り切れない数と、 $\frac{1}{2} = 0.5$ のように割り切れる数が存在します。ただし、1は割り切れる数とします。

(2) Aが割り切れない数になるさいころの目の出方は、何通りあるか求めなさい。

3 次のように、隣<sup>とな</sup>り合う2つの整数の積が規則にしたがって並んでいます。

2, 6, 12, 20, 30, 42, 56, 72, …

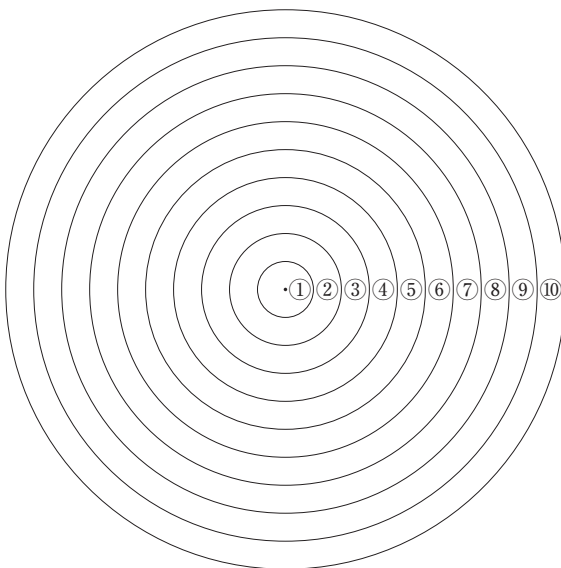
このとき、次の各問いに答えなさい。

(1) 最初から数えて11番目の数を求めなさい。

(2) 4970は最初から数えて何番目か求めなさい。

(3) 2026に最も近い数は、最初から数えて何番目か求めなさい。

- 4 下の図は、中心が同じで、半径が異なる円を 10 個かいたものです。なお、これらの円の半径は、内側の円から順にそれぞれ 1 cm、2 cm、3 cm、…、10 cm です。



最も小さい円の内側を①

最も小さい円と 2 番目に小さい円の間を②

2 番目に小さい円と 3 番目に小さい円の間を③

⋮

9 番目に小さい円と 10 番目に小さい円の間を⑩

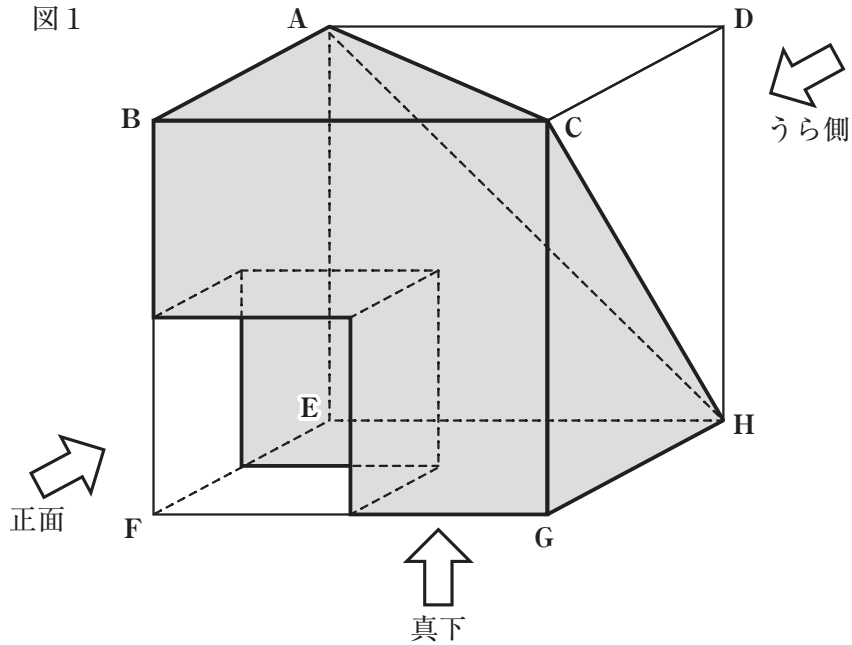
とします。このとき、次の各問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

- (1) ⑧の面積を求めなさい。

(2) ②、④、⑥、⑧、⑩の面積の合計を求めなさい。

(3) ①から⑩のうち、隣<sup>とな</sup>り合わないいくつかの部分の面積の合計を求めたところ、 $141.3 \text{ cm}^2$  となりました。このとき、考えられる番号の組み合わせは2通りあります。どちらも答えなさい。

- 5 図1のように1辺の長さが6 cmの立方体  $ABCD-EFGH$  があります。この立方体から、1辺の長さが3 cmの立方体と三角すい  $A-CDH$  を切り取ってできた立体（グレーでぬりつぶした部分）を立体  $X$  とします。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) 立体  $X$  は何個の面があるか求めなさい。
- (2) 立体  $X$  の体積を求めなさい。

- (3) 図2は正方形BFGCの辺と、その真ん中の点どうしを結んだ線を点線で表したものです。この図2に、立体Xを正面から見た様子をかき入れると図3のようになります。図3の例にならって、立体Xをうら側から見た様子と、真下から見た様子を解答欄の図にそれぞれかき入れなさい。

図2

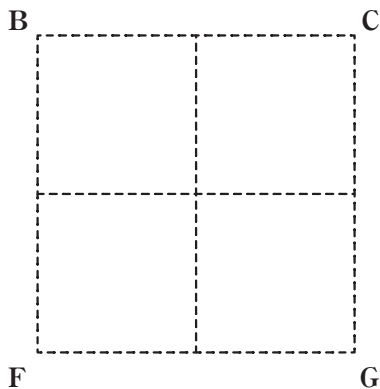
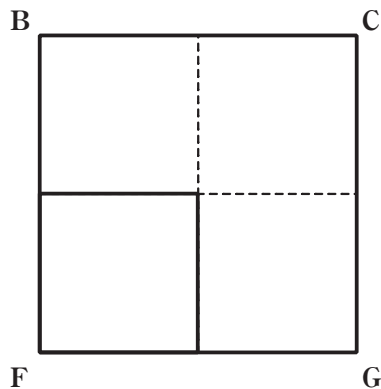


図3



- 6 <sup>あきこ</sup> 晃子さんは、学校の遠足で植物園に行くことになりました。晃子さんは、当日のことについて以下のように決めています。ただし、当日の天気は「晴れ」「くもり」「雨」のいずれか1つであるものとします。

- ① 晴れていたら雨具は持参しないが、くもりと雨のときは雨具を持参する。
- 晴れとくもりのときは、最寄り駅まで歩いていくが、雨のときは最寄り駅までバスに乗る。
- 晴れと雨のときは青い服を着て、くもりのときは赤い服を着る。
- 雨具を持参する場合、最寄り駅までバスに乗るときの雨具はレインコート、乗らないときの雨具は傘にする。
- 雨具を持参する場合、赤い服を着るときは青い雨具にして、青い服を着るときは赤い雨具にする。

(「雨具を持参する」には、傘をさすことや、レインコートを着ることもふくまれます。)

このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) 遠足当日に、晃子さんが赤い服を着ていたとします。このときの天気を「晴れ」「くもり」「雨」のいずれかで答えなさい。
- (2) 遠足当日に、晃子さんが雨具を持参していなかったとします。このとき、晃子さんが着ている服の色を答えなさい。
- (3) 遠足当日に、晃子さんがレインコートを持参していたとします。このときのレインコートの色を答えなさい。
- (4) 遠足当日に、晃子さんが傘を持参していたとします。このときの天気を「晴れ」「くもり」「雨」のいずれかで答えなさい。

(5) 晃子さんは下線部①を変更し、晴れていても雨具を持参することにしました。  
このとき、当日の天気によらず、絶対に持参しない雨具は次のうちどれですか。  
ア～エの記号で答えなさい。

ア 赤い傘

イ 青い傘

ウ 赤いレインコート

エ 青いレインコート





